

< パーソナルカラー診断アプリケーションの開発 >

班員名 (小橋恵、高橋こころ、富樫遥、関根美月、葛巻歩花)

1. 研究概要

私達が取り組んできた研究内容は、パーソナルカラー診断アプリの開発だ。先行研究を参考に、顔写真からその人にあったパーソナルカラーを診断できるプログラミングを作成した。複数の学校の生徒を対象に、実際に使用し、正確にパーソナルカラーを診断することができた。今後は、このプログラミングをアプリとして使えるように研究していきたい。

2. 序論

(1) 研究の背景

コロナ禍が明けて徐々にマスクを外す機会が増え、わたしたちはより化粧への関心が高まった。そして、化粧をする上で自分に合った色を知る事の大切さを感じる事が多くなった。しかし、実際に専門家による診断はかなり高額で、無料でできる診断はアンケート形式のため、同じ人でも違った検証結果が生じてしまうため、無料で正確な診断が出来るアプリ開発を始めようと考えた。

(2) 先行研究

大阪産業大学 亀尾菜月さん
「パーソナルカラー診断アプリケーションの開発」

3. 研究内容

(1) 目的や内容

パーソナルカラーについて学び、写真から判定できる美容判定アプリをPythonを用いたプログラミングで開発する。

誰でも簡単に使えるようにアプリ化する。その後作成したアプリでアプリ甲子園に出場する。

(2) 研究手法

大阪産業大学 亀尾菜月さんの論文をもとにGooglecolabにコードを打ち込む。

はこだて未来大学 奥野教授・北海道大学TA森さん、西浦さんの指導のもとにアプリを作成する。

最終的に自分たちの写真を判定させ、正常に動くか確認した。

4. 結果と考察

(1) 結果

opencvを用いて顔のパーツを検出し、GoogleColabにてパーツから明度・彩度・輝度を抽出し、四つのパーソナルカラーを診断することができた。だが、自分で写真を選ぶ手間がかかったりと完璧なアプリを完成させることができなかった。

(2) 考察

Webアプリを作成することはできたが、開かなかったため誰でも使えない可能性が高い。写真を選ぶためのプログラムを追加することで診断までの時間を短縮する。